

2024 年度
| 横浜・神奈川
| 外科専攻医
| プログラム集



救えなかった命を、
救える命へ。
新たな闘いは、
始まっている。

(孤高のメスより)



横浜市民病院
(P2参照)



横浜医療センター
(P4参照)



横浜市立みなと赤十字病院
(P6参照)



藤沢市民病院
(P3参照)



横須賀共済病院 (P5参照)



最も機動力のある学年(医師3-5年目)の外科医へのメッセージ

病院を盛り上げ、そして支えてくれるのは研修医終了直後の先生方です。神奈川県は医師に恵まれていると思われるかもしれませんが、東京に近い分、若手医師の確保が他の地域と同様に困難です。3年間の専攻医研修の後は様々な道が開かれています。消化器外科、心臓外科を志す人、外科研修を活かして救急に進む人、医局に属する人、一般病院で頑張る人それぞれです。3年後の進む道は自分たちの希望やライフプランに応じて変化して当然です。

最も輝ける3年間を神奈川・横浜の地で外科医として活躍してくれることを期待しています。

2023年3月

本間 祐樹

連絡先一覧

横浜市民病院 辰巳 健志

Mail : landy-tk@bd5.so-net.ne.jp
TEL : 045-316-4580

横浜医療センター 藤井 義郎

Mail : fujii.yoshiro.zr@mail.hosp.go.jp
TEL : 045-851-2621

横須賀共済病院 野尻 和典

Mail : kazunojiri@gmail.com
TEL : 046-822-2710

藤沢市民病院 山岸 茂

Mail : gishiyama1225@yahoo.co.jp
TEL : 0466-25-3111

横浜市立みなと赤十字病院 杉田 光隆

Mail : msugita@rf6.so-net.ne.jp
TEL : 045-628-6100

- ・どの病院が良いか分からない。
- ・なんとなく外科も考えている。
- ・乳腺やりたいけど。
- ・外科医10年やってます。 などなど

そんな時は…
相談、調整します。

連絡先：本間 祐樹

(横浜市立大学附属病院)

Mail : homma_y@yokohama-cu.ac.jp
TEL : 045-787-2650



若手からのメッセージ

専攻医の執刀の機会は多く、虫垂炎、胆嚢炎、穿孔や腸閉塞といった緊急疾患、悪性腫瘍も執刀させてもらえます。また上の先生方が優しく、病棟の雰囲気もいいので基本的に仕事がしやすいです。困ったときにすぐ周りに聞くことができる環境が整っています。

手術室も当直室もきれいでテンションがあがります。ここで紹介されているどこの病院も症例は充実してるのでここが差がつくポイントだと思います (笑)。

ローテートスケジュール (例)

消化器 (6)	乳 腺 (1)	IBD (3)	関連施設 (6)	呼吸器 (3)	自由選択 (17)	心 臓 (3)
------------	------------	------------	-------------	------------	--------------	------------

指導医からのメッセージ

横浜の中心地で、やりがいのある外科医療が実践できます。指導体制も整っており、多数の様々な症例を経験することができ、また、学会発表や勉強会などを通して学術面での指導も受けることができます。外科医として成長・活躍できるようスタッフ全員で協力し指導いたします。

経験症例数

(例：Tさん 専攻医3年目)

手術総数	112例
腹腔鏡下結腸・直腸切除	12例
開腹結腸・直腸切除	7例
腹腔鏡下胆摘	32例
臍頭十二指腸切除 など	1例

給 与：卒後3年目 390,200円 (税込)/月
卒後4年目 479,600円 (税込)/月
卒後5年目 526,600円 (税込)/月
+ 時間外など (諸手当)

当直回数：1-2回

住 居：なし

急性期疾患から癌治療まで 湘南地区の総合病院で活躍する 若手外科医を育成したい！！



若手 からの メッセージ

症例がとにかく豊富です。悪性腫瘍も多く、更に虫垂炎、胆嚢炎、消化管穿孔などの救急疾患も多く経験できます。また救急外科と協同しているので、高エネルギー外傷なども経験できる事が特徴です。

化学療法を含めた悪性腫瘍の定期フォローを行う外来診療、年3-4回の全国学会での発表もあり、ステップアップできると思います。

ローテートスケジュール (例)

消化器 (6)	救急 (3)	呼吸器 (3)	関連施設 (NTT関東病院など) (12)	呼吸器 (3)	消化器 (6)	心臓 (3)
------------	-----------	------------	-----------------------------	------------	------------	-----------

指導医 からの メッセージ

湘南地区の中核病院で外傷を含めた急性期疾患から悪性腫瘍まで幅広く経験することができ、多くの手術を腹腔鏡やロボット手術で行なっています。また、学会発表も多く行っており、3年間で外科専門医を取得するのに十分な手術症例数、学会発表経験を得ることができます。

経験症例数

(例：Kさん 専攻医3年目)

手術総数	152例
腹腔鏡下結腸・直腸切除	17例
開腹結腸・直腸切除	11例
腹腔鏡下胆摘 など	21例

給 与：50~70万 (手取り)
+ボーナス2回/年

当直回数：基本1回/月

住 居：1LDK (個人) 15000/月
3LDK (ファミリー用) 30000/月

国立病院機構を背景に、横浜市の内陸部の医療圏を担って、実践しながら成長できる後期研修をしませんか？



若手からのメッセージ

当院の特色は、穏やかな雰囲気と豊富な経験です。上級医の先生方はもちろんのこと、他科との垣根も低く、困った時に気軽に相談し合う雰囲気ができています。また、症例の面では経験豊富な上級医の先生方が多く、若手にも執刀の機会が多く回ってきます。自分自身、初期研修医の時は「自分に手術なんかできるのだろうか」と不安でしたが、実践の中で日々成長を実感することができています。

ローテートスケジュール（例）

消化器 (18)	関連施設 (6)	呼吸器 (2)	心臓 (2)	乳腺 (3)	消化器 (5)
-------------	-------------	------------	-----------	-----------	------------

指導医からのメッセージ

当院は、山あいならでの長閑な雰囲気と、地域の中核としての責任・役割を担った両面を持ち合わせた病院で、横浜市中心部ではありませんが、その分、「丁度良い」忙しさで、疲労困憊することなくしっかり臨床経験が積める病院だと思います。

経験症例数

(例：Kさん 専攻医1年目)
 手術総数 139例
 鼠経ヘルニア
 胆嚢摘出術
 虫垂切除 乳房切除 大腸切除
 (イレウス解除, 胃瘻造設, 胃穿孔など)

給 与：444,100円 (月額基本給)
 + 時間外手当 + 諸手当

当直回数：2回

住 居：有 (リース宿舍)

神奈川県随一の症例数と伝統的なレジデント教育



若手からのメッセージ

内科、外科問わず、多数の同期が在籍し、切磋琢磨できます。比較的高い給料も魅力的です。神奈川県下でも有数の手術症例数があり、その多くを専攻医が執刀できます。緊急手術も多いですが、OnとOffがハッキリしていて、余暇も満喫できますことも大きな魅力です。

ローテートスケジュール（例）

消化器 (6)	関連施設 (3)	消化器 (3)	呼吸器 (2)	消化器 (6)	関連施設 (3)	心臓 (2)	消化器 (14)
------------	-------------	------------	------------	------------	-------------	-----------	-------------

指導医からのメッセージ

責任をもって外科専門医取得に向け指導します。個々のペースに合わせて指導計画調整、いつでもできます。休みたい時に休める体制を整えています。

経験症例数

(例：Kさん 専攻医1年目)

手術総数	210例
ヘルニア	53例
虫垂切除	25例
腹腔鏡下胆摘	23例
乳腺	86例

(例：Dさん 専攻医3年目)

手術総数	105例
腹腔鏡下結腸・直腸切除	27例
開腹結腸・直腸切除	7例
腹腔鏡下胆摘	11例
臍頭十二指腸切除	2例
臍体尾部切除	2例
開腹肝切除	4例

給与：約720,000円
 (各種手当込み 手取り)
 住居：あり
 (75,000円2DK徒歩3分)
 (住宅手当：28,000円)
 当直回数：2-3回/月

抱負な救急疾患とがん診療の両立を目指して



若手 からの メッセージ

当院外科プログラムの魅力はなんといっても症例の豊富さにあります。一般外科疾患から悪性疾患、緊急症例を執刀医として数多く経験でき、専攻医で経験すべき症例のほぼ全てを網羅することができます。自分自身は年間170件の執刀に加え、高難易度手術も助手（時に第一助手）として多く経験することができました。上級医からの手厚いサポートもあり、充実した日々を過ごすことができます。外科医のスタートとして違いなくお勧めできるプログラムです。

ローテートスケジュール（例）

消化器+呼吸器 (12)	関連施設 (12)	乳腺 (3)	心臓 (3)	専門希望分野 (6)
-----------------	--------------	-----------	-----------	---------------

指導医 からの メッセージ

各分野の専門家がおり、専門的な手術から急患対応まで、幅広い研修が可能です。学会発表補助もあり、積極的に学会で経験を積むことも出来ます。みなとみらい、中華街など横浜の名所にもほど近く、On-Offともに充実した専攻医生活が送れると思います。『独りで困らせない』をモットーに、共に働く仲間を待っています。

経験症例数

（例：Yさん 専攻医3年目）		
手術総数	125例	給 与：手取り50-60万円（諸手当込み） +賞与2回/年
腹腔鏡下結腸・直腸切除	25例	
開腹結腸・直腸切除	5例	当直回数：1-2回/月 +オンコール3-4回
腹腔鏡下胆摘	26例	
臍頭十二指腸切除	2例	住 居：住宅補助 28,500円 寮費 41,000円
臍体尾部切除	2例	
開腹肝切除	8例	

外科医が薦めるご当地カレーベスト3

新型コロナウイルスで医療職は依然として自粛せざるを得ない状況がまだまだあります。そんな中、全国を旅した気分になることができると評判の47都道府県ご当地レトルトカレーの中からベスト3を紹介します。

第1位 「埼玉県 北本トマトカレー」

トマトソースを基本としたナポリタン風味のキーマカレーでした。トマトの酸味にソースのコク、香辛料の辛みがとてもよく調和し、豚肉の量も多く食べ応えもひとしおでした。レトルトカレーの常識を完全に越えた一品でした。文句なしの1位でした。



第2位 「熊本県 黄のれんこんカレー」

熊本県産の大きなレンコン、同じく熊本県産のウコンを使用した黄色いカレーでした。ウコンが彩る鮮やかな黄色が見た目にも心地よく、またレンコンのシャキシャキとした食感が食欲をさらにそそり、ご当地カレーとしてのこだわりを十分に活かした美味しさを味わうことができました。



第3位 「三重県 松坂牛カレー」

名の通り、松坂牛を使用したカレーでした。ルーの味はいたってシンプルなレトルトカレーの味なのですが、ゴロゴロと大ぶりの松坂牛がこれでもかと思っており、噛むほどに肉の旨味が溢れてきました。松坂牛に重きを置いた、これぞまさに一品と感じました。味はトップクラスに美味しかったのですが、今回はカレーのランキングですので、第3位としました。



気晴らしがなかなかできず、日常診療と手術に疲れていた日々にはスパイスが加わり、元気に過ごすことができます。皆さんも自分のベスト3を見つけてください。

死ぬまでに絶対行きたい旅先 ベスト 3

ひと昔前の外科医は休みもなく、なかなか海外旅行に行くのは難しかったと思います。横浜市立大学附属病院消化器外科では、積極的に有給休暇を使う事を目的に、リフレッシュ休暇という制度があります。

私もその恩恵に預かり忙しい日常を海外旅行でリフレッシュしています。

そこで私の印象に残った旅行先について、ランキング形式で紹介したいと思います。

第1位『エジプト / 白砂漠』

白砂漠はカイロから 500km 離れている、石灰岩によってできた広大な白い砂漠です。星空キャンプもでき、夕焼けと朝焼けに染まる白い奇岩群の絶景は圧巻でした。他にもシナイ山登山や、紅海に面したダハブでのダイビングなども楽しみました。が…まさかの広大な砂漠にパスポートを落として紛失するハプニング!! (エジプト大使館で再発行してもらい事なきを得る。皆さんも観光でラクダに乗る際はご注意ください。) 色々な意味で最も 5 感に訴える旅だったので 1 位に選びました。



第2位『マルタ島』

地中海にある島国で、首都バレッタは街全体が世界遺産に登録されています。マルタ騎士団が活躍した要塞や歴史的建造物を海から眺めると、中世にタイムスリップした感覚に。ブルーラグーンで知られるコミノ島へのクルーズでは「船が浮いたように見える」透明度の高いビーチで、マルタのビールを堪能しました。ビーチリゾートとヨーロッパ気分両方楽しむことができ、地中海の美味しい魚介や野菜を毎日味わえるのも◎です。



第3位 『フィラデルフィア / ムター博物館』

アメリカ医学発祥の地フィラデルフィアにある、医学博物館です。19 世紀の外科医トーマス・デント・ムター博士が、個人的に所有していた医学標本の数々をフィラデルフィア医師協会に寄贈したことから始まったそうです。TBS クレイジージャーニーという番組で知り、夏休みに NY へ行った際ここにも立ち寄りました。博物館自体は大きくないのですが、アインシュタインの脳のスライドはじめ様々な標本がところ狭しと置いてあり、外科学の先人達や歴史について思いをはず機会となります。



番外編

海外旅行中の飛行機内で今まで 3 回、ドクターコールに応需したことがあります。

幸い機内では皆さん重症化せず、着陸後に引き継ぎすることができました。

私も初めて呼ばれるまで知らなかったのですが、機内には病院の救急カートにあるような薬剤が一通りありました。応需の際に役に立てることは医師冥利につきると思います。

今回のランキングは個人的な独断と偏見なので、近くに行った際の参考程度になれば幸いです。また皆様のおすすめ場所などあれば、ぜひ教えてください。

2024 年度
| 横浜・神奈川
| 外科専攻医
| プログラム集

